



地域のおすすめ  
PICK UP!

# 道央エリア

DO-OU AREA

札幌や小樽などの人気観光地を始め、定山溪、登別、洞爺湖などの温泉地、夏場は積丹やニセコなど美しい景勝地も広がる。南側は、日高や新冠など競走馬の産地として有名なエリア。



SPECIAL PICK UP!

地域 IFM

パーソナリティのオススメ

FMびゅー



84.2MHz

FMびゅーは室蘭市、登別市、伊達市が放送エリアのコミュニティFM。wi-radioと協力して豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町でも放送が聴けるとともに、無料アプリ「リスラジ」を使ってどこでも聴くことができます。NEXCO東日本のドライビングナビゲーター「どらいびんぐ室蘭」は、毎週金曜日13:10(再放送18:05)。週末のおでかけに役立つ情報をお届けしています。ドライブが楽しい西胆振に遊びに来てください。



パーソナリティ  
遠藤 奈津美

伊達の文化・歴史が体験できる最新スポット

地図 P3 11

## だて歴史文化ミュージアム

伊達市の縄文・アイヌ・武家文化の歴史が学べ、さらに芸術作品も展示する博物館として4月にオープン。重要文化財の有珠モシリ遺跡出土品や、武器甲冑、美術工芸品などの展示を1度に見ることができま。藍染め体験ができる「藍工房」や刀剣製作が見学できる「刀鍛冶工房」はオススメ。



●住所/伊達市梅本町57-1 ●営業時間/9:00~17:00 ●休館日/月曜日(休日の場合は、その翌日以降の最初の平日) ●入館料/常設展示 一般300円、小学生・中学生200円(体験料金などはHP参照) ●駐車場/有 ●電話番号/0142-25-1056  
<http://www.city.date.hokkaido.jp/>

伊達IC 伊達ICから車で約5分

道の駅みたら室蘭がリニューアルオープン

地図 P3 12

## 道の駅みたら室蘭

室蘭のランドマーク「白鳥大橋」のたもとにある道の駅。4月27日にリニューアルオープンし、「室蘭やきとり」も食べられる飲食コーナーやご当地グッズや特産品が充実した物販コーナー、キッズコーナーも新しくなり、今まで以上にご家族でお楽しみいただけます。



●住所/室蘭市祝津町4丁目16-15 ●営業時間/4月~10月9:30~21:00 11月~3月9:30~17:00 ●定休日/4月~10月無休 11月~3月木曜日(木曜日が祝日の場合は翌日) ●入館料/無料 ●駐車場/58台 ●電話番号/0143-26-2030  
<http://iburi.net/mitara/>

室蘭IC 室蘭ICから車で約15分



北海道鉄道発祥の地

地図 P3 13

## 三笠鉄道村

1882年、北海道初の鉄道は三笠-小樽間に作られた。北海道鉄道発祥の地として歴史的遺産・文化保存を目的とした「三笠鉄道村」では、「D51」や「弁慶号」など様々な車両や歴史的な資料の展示に加え、当時の面影を再現した幌内大駅舎、本物の蒸気機関車やミニ鉄道が敷地内を走っている。



●住所/三笠鉄道記念館 幌内町2丁目287  
●開館時間/4月16日~10月15日 9:00~17:00 ※冬期間休業  
●料金/無料(鉄道村内の三笠鉄道記念館は有料 大人530円、小・中学生210円)  
●休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日) ●駐車場/有  
●TEL/01267-3-1123  
<http://s-304.com/>

三笠IC 三笠ICから車で約10分



大正時代を代表する作家・有島武郎に触れる

地図 P3 14

## 有島記念館

小説「カインの末裔」「或る女」などで知られる作家・有島武郎の人と作品、武郎が所有した農場の足跡を紹介している。館内のブックカフェでは、ニセコの山々を臨む絶好のロケーションの中ニセコの名店「高野珈琲店」の自家焙煎コーヒーを愉しめる。



●住所/ニセコ町字有島57 ●開館時間/9:00~17:00  
●入館料/大人 500円、高校生 100円、中学生以下無料(10名以上団体料金有り) ●休館日/月曜日(月曜日が休日の場合は翌日)・年末年始 ●駐車場/有 ●TEL/0136-44-3245  
[https://www.town.niseko.lg.jp/arishima\\_museum/](https://www.town.niseko.lg.jp/arishima_museum/)

虻田洞爺湖IC、余市IC 虻田洞爺湖IC、余市ICから車で約40分



丘の上のイタリアンレストラン

グルメ

地図 P3 15

## くりやまアンドアム

2018年に札幌から移転オープン。南そらちの多彩な食材を活かしたパスタやピザのランチメニューや、その日のおすすめ食材を使ったコースディナーが楽しめる。



●住所/栗山町字湯地22-64 ●営業時間/11:00~15:00、17:30~20:00 ※未就学児は入店不可(貸切の場合は可)  
●定休日/水曜日 ●駐車場/有 ●TEL/0123-76-7558  
<https://www.kuriyama-andam.com/>

岩見沢IC 岩見沢ICから車で約20分



## 国内最大級のゾウ舎がオープン

地図 P3 16

## 円山動物園

新施設の「ゾウ舎」が3月にオープンし、4頭のアジアゾウがお披露目された。ゾウのために群れで水浴び可能な屋外プールや床材を砂にするなど様々な工夫が施されたゾウ舎で、陸のステージ、水のステージ、トレーニングゾーンなどから生き生きと過ごす姿を間近で観察できる。ゾウを取り巻く環境問題もパネルで分かりやすく学べる。

ホッキョクグマ館やサル山などの人気施設や園内にある子ども動物園など見どころ満載。



- 住所／札幌市中央区宮ヶ丘3-1
- 営業時間／3月～10月 9:30～16:30 11月～2月 9:30～16:00  
(最終入園は閉園30分前まで)
- 料金／大人600円、中学生以下 無料
- 休園日／毎月 第2、第4水曜日(祝日の場合は翌日)  
4月、11月の第2水曜日を含むその週の月～金曜日、12月29日～31日
- 駐車場／第一駐車場683台、第二駐車場276台 ※有料
- TEL／011-621-1426
- <https://www.city.sapporo.jp/zoo/>

札幌西IC 札幌西ICから車で約15分



## 日本の経済発展を支えた空知の炭鉱

地図 P3 17

## 空知の炭鉱遺産巡り

北海道遺産にも選定されている空知の炭鉱遺産。明治から昭和の高度成長期にかけて日本を支えてきた。現在では、いつもあった炭鉱は閉山しているが、炭鉱遺産として近年再び注目されている。

- そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター(無料)  
岩見沢市1条西4丁目3  
空知の炭鉱の歴史を未来に伝える情報発信拠点。
- 夕張市石炭博物館(有料)  
夕張市高松7-1  
当時の雰囲気のまま、坑道を見学できる博物館。
- 旧三井砂川中央堅坑  
上砂川町本町北1丁目-2-1  
旧住友奔別炭鉱 など  
三笠市奔別町  
現代に残る炭鉱遺産。施設外からの見学になります。



夕張市石炭博物館 模擬坑道

そらち炭鉱の記憶マネジメントセンター  
<http://mc.soratan.com/>

夕張市炭鉱博物館  
<https://coal-yubari.jp/>



旧住友奔別炭鉱坑櫓

岩見沢IC 岩見沢ICからそらち炭鉱の記憶マネジメントセンターまで車で約10分



## ユネスコ世界ジオパーク認定

地図 P3 18

## アポイ岳ユネスコ世界遺産ジオパーク

日本で、9カ所しかない「ユネスコ世界ジオパーク」のひとつ。世界でも類を見ないかんらん岩から成る山々や、アポイアザミやエソコウゾリナなどの固有の高山植物群落を見ることができ。ガイドが山を案内する体験プログラムもある(有料)。



- 住所／アポイ岳ジオパークビジターセンター 様似町平宇479-7
- 開館時間／アポイ岳ジオパークビジターセンター 4月～11月 9:00～17:00
- 料金／アポイ岳ジオパークビジターセンター 無料  
体験プログラムについては、HPでご確認ください。要予約
- 休館日／無休 ●駐車場／有 ●TEL／0146-36-3601
- <http://www.apoi-geopark.jp/>

日高厚賀IC、忠類大樹IC 日高厚賀IC、忠類大樹ICから車で約1時間30分



アポイ岳ジオパークビジターセンター



## ふわふわのパフェが人気!

グルメ

地図 P3 19

## 押谷ファームcafé



アスパラ栽培で有名な農家の夏限定かき氷カフェ。いちごやスイートコーンなど自家栽培の果物や野菜を冷凍、そのまま削ったふわふわのパフェが楽しめる。また、約450坪のガーデンは一見の価値あり!



- 住所／長沼町東3線北13 ●営業期間／7月中旬～9月下旬  
※正確な営業期間は店舗にお問い合わせください
- 営業時間／11:00～16:30 ●定休日／木曜日
- 駐車場／有 ●TEL／0123-89-2180
- <https://www.facebook.com/株押谷ファーム-1100130443425758/>

江別東IC 江別東ICから車で約20分



## 「化石海水」の天然温泉とカピバラの癒し効果を満喫

グルメ

地図 P3 20

## 番屋の湯

出湯は太古の海水が育んだ「化石海水」。海底に降り積もり続ける砂や泥が層になり、その隙間に海底の海水が閉じ込められることによって生まれたと考えられている。2018年4月からカピバラの展示を始め、温泉に浸かる姿に癒される。また、石狩湾を望む部屋で宿泊もできる。



- 住所／石狩市弁天町51-2 ●営業時間／10:00～24:00
- 入浴料／大人(中学生以上) 650円、小学生以下(4歳～12歳) 350円、幼児(3歳以下) 無料、65歳以上 600円 ※食事、宿泊は別途
- 休館日／無休 ●駐車場／有 ●TEL／0133-62-5000
- <https://banya-no-yu.com/>

銭函IC、手稲IC、札幌西IC、新川IC、札幌北IC 車で約30分